【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成18年11月24日(2006.11.24)

【公開番号】特開2004-199043(P2004-199043A)
【公開日】平成16年7月15日(2004.7.15)
【年通号数】公開・登録公報2004-027
【出願番号】特願2003-401279(P2003-401279)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｇ　15/00　(2006.01)
Ｇ０３Ｇ　15/04　(2006.01)
Ｇ０３Ｇ　21/00　(2006.01)
Ｂ４１Ｊ　 2/44　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｇ　15/00　５５０
Ｇ０３Ｇ　15/04　１１１
Ｇ０３Ｇ　21/00　３５０
Ｂ４１Ｊ　 3/00　Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成18年10月3日(2006.10.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
円筒状支持体および該円筒状支持体上に設けられた感光層を有する電子写真感光体ならびに該電子写真感光体の端部に嵌合された該電子写真感光体を電子写真装置内で回転駆動するための嵌合部材を有する電子写真感光体ユニットと、発振波長が３８０～４５０ｎｍの範囲にあるレーザーを有する露光手段とを有し、該レーザーから照射されるレーザービームにより該電子写真感光体の表面に形成されるビームスポットのスポット径（Ｄｉ［μｍ］）が４０μｍ以下である電子写真装置において、
該電子写真感光体ユニットの円筒振れ（Ｄｅ［μｍ］）が、該ビームスポットのスポット径（Ｄｉ［μｍ］）の１．５倍以下であることを特徴とする電子写真装置。
【請求項２】
前記電子写真感光体ユニットの円筒振れ（Ｄｅ［μｍ］）が、前記ビームスポットのスポット径（Ｄｉ［μｍ］）の１．０倍以下である請求項１に記載の電子写真装置。
【請求項３】
前記電子写真感光体ユニットの円筒振れ（Ｄｅ［μｍ］）が、前記ビームスポットのスポット径（Ｄｉ［μｍ］）の０．６８倍以下である請求項２に記載の電子写真装置。
【請求項４】
前記電子写真感光体ユニットの円筒振れ（Ｄｅ［μｍ］）が、前記ビームスポットのスポット径（Ｄｉ［μｍ］）の０．５倍以下である請求項３に記載の電子写真装置。
【請求項５】
前記嵌合部材が駆動部材または軸受け部材である請求項１～４のいずれかに記載の電子写真装置。
【請求項６】
円筒状支持体および該円筒状支持体上に設けられた感光層を有する電子写真感光体なら

びに該電子写真感光体の端部に嵌合された該電子写真感光体を電子写真装置内で回転駆動するための嵌合部材を有する電子写真感光体ユニットを有するプロセスカートリッジであって、
発振波長が３８０～４５０ｎｍの範囲にあるレーザーを有する露光手段を有し、該レーザーから照射されるレーザービームにより該電子写真感光体の表面に形成されるビームスポットのスポット径（Ｄｉ［μｍ］）が４０μｍ以下である電子写真装置に着脱自在であるプロセスカートリッジにおいて、
該電子写真感光体ユニットの円筒振れ（Ｄｅ［μｍ］）が、該ビームスポットのスポット径（Ｄｉ［μｍ］）の１．５倍以下であることを特徴とするプロセスカートリッジ。
【請求項７】
前記電子写真感光体ユニットの円筒振れ（Ｄｅ［μｍ］）が、前記ビームスポットのスポット径（Ｄｉ［μｍ］）の１．０倍以下である請求項６に記載のプロセスカートリッジ。
【請求項８】
前記電子写真感光体ユニットの円筒振れ（Ｄｅ［μｍ］）が、前記ビームスポットのスポット径（Ｄｉ［μｍ］）の０．６８倍以下である請求項７に記載のプロセスカートリッジ。
【請求項９】
前記電子写真感光体ユニットの円筒振れ（Ｄｅ［μｍ］）が、前記ビームスポットのスポット径（Ｄｉ［μｍ］）の０．５倍以下である請求項８に記載のプロセスカートリッジ。
【請求項１０】
前記嵌合部材が駆動部材または軸受け部材である請求項６～９のいずれかに記載のプロセスカートリッジ。
【請求項１１】
円筒状支持体および該円筒状支持体上に設けられた感光層を有する電子写真感光体ならびに該電子写真感光体の端部に嵌合された該電子写真感光体を電子写真装置内で回転駆動するための嵌合部材を有する電子写真感光体ユニットであって、
発振波長が３８０～４５０ｎｍの範囲にあるレーザーを有する露光手段を有し、該レーザーから照射されるレーザービームにより該電子写真感光体の表面に形成されるビームスポットのスポット径（Ｄｉ［μｍ］）が４０μｍ以下である電子写真装置に用いられる電子写真感光体ユニットにおいて、
該電子写真感光体ユニットの円筒振れ（Ｄｅ［μｍ］）が、該ビームスポットのスポット径（Ｄｉ［μｍ］）の１．５倍以下であることを特徴とする電子写真感光体ユニット。
【請求項１２】
前記電子写真感光体ユニットの円筒振れ（Ｄｅ［μｍ］）が、前記ビームスポットのスポット径（Ｄｉ［μｍ］）の１．０倍以下である請求項１１に記載の電子写真感光体ユニット。
【請求項１３】
前記電子写真感光体ユニットの円筒振れ（Ｄｅ［μｍ］）が、前記ビームスポットのスポット径（Ｄｉ［μｍ］）の０．６８倍以下である請求項１２に記載の電子写真感光体ユニット。
【請求項１４】
前記電子写真感光体ユニットの円筒振れ（Ｄｅ［μｍ］）が、前記ビームスポットのスポット径（Ｄｉ［μｍ］）の０．５倍以下である請求項１３に記載の電子写真感光体ユニット。
【請求項１５】
前記嵌合部材が駆動部材または軸受け部材である請求項１１～１４のいずれかに記載の電子写真感光体ユニット。